

平成26年度

決算の概要

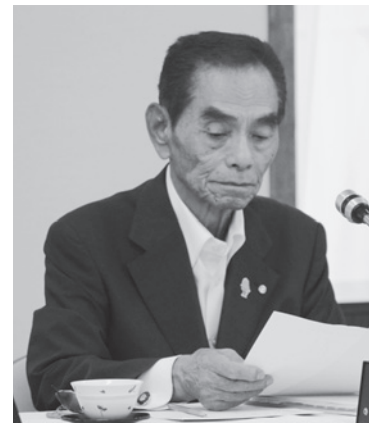
平成26年度組合決算について、去る6月26日に開催された組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。



原口理事長(鶴巣市長)

統括事項

組合員数及び被扶養者数とも引き続き減少となっておりますが、平成26年度に行われた給料表の改定等により給料月額が増額となりました。



関根議員(上里町長)

1. 平成26年度末現在の市町村数

区分	平成26年度
市	40
町	22
村	1
一部事務組合等	47
計	110

2. 組合員数等の状況

(平成26年度末現在)

種別	組合員数	被扶養者数		給料月額	平均給料月額	期末手当等年度累計額
一般組合員	46,462人	41,176人	長期	15,087,645,798円	323,907円	68,948,789,000円
			短期	15,122,869,323円	324,384円	69,078,298,000円
特定消防組合員	7,593人	11,492人	長期	2,312,387,499円	304,542円	10,778,374,000円
			短期	2,312,387,499円	304,542円	10,778,374,000円
市町村長組合員	60人	48人	長期	35,554,200円	592,570円	160,802,000円
			短期	48,966,300円	816,105円	221,388,000円
市町村長長期組合員	3人	—	長期	1,856,000円	618,666円	8,845,000円
継続長期組合員	—	—	長期	—	—	—
小計	54,118人	52,716人	長期	17,437,443,497円	322,211円	79,896,810,000円
			短期	17,484,223,122円	323,075円	80,078,060,000円
任意継続組合員	2,404人	1,679人	短期	677,740,744円	281,922円	
合計	56,522人	54,395人	長期	17,437,443,497円	322,211円	79,896,810,000円
			短期	18,161,963,866円	321,325円	80,078,060,000円
対前年比	△127人	△1,353人				

※一般組合員には特別職も含まれます。

短期経理

医療費を中心とした経理です。他に出産費、埋葬料、休業給付及び災害給付などがあります。また、この経理で介護保険料の受け入れ、納付を行っています。

医療給付	134億5,780万円(前年度比 約0.07% 増)
組合員1人当たり	237,000円 共済組合から医療機関へ支払った1人当たりの医療費です。

短期分

【収支の状況】

支出については、診療報酬の引き上げと育児休業手当金の制度改正等により法定給付全般に増加が見られました。

また、高齢者医療制度に対する納付金・支援金等の支出が減少したことから、昨年度の支出合計より2億8,283万円減額の348億897万円となっております。

一方、収入については、掛金・負担金の財源率を据え置き運営してまいりました。給与の特例減額措置の終了による復元と給与改定により、増収となり、収入総額は355億6,028万円で、前年度に対して11億9,443万円の増収となっております。



富岡議員(朝霞市長)

【高齢者医療制度への納付金等の状況】

高齢者医療にかかる納付金等については、前々年度に納入した金額の精算等により、前期高齢者納付金と後期高齢者支援金で8億4,289万円減額となり138億4,102万円支出しました。この金額は支出全体の39.76%を占める状況となっております。

【当期短期利益金】

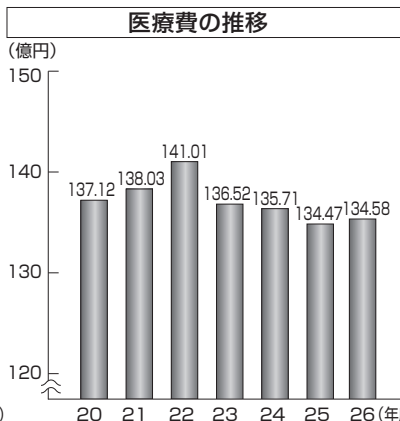
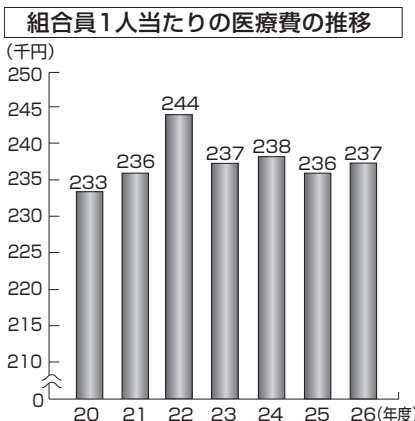
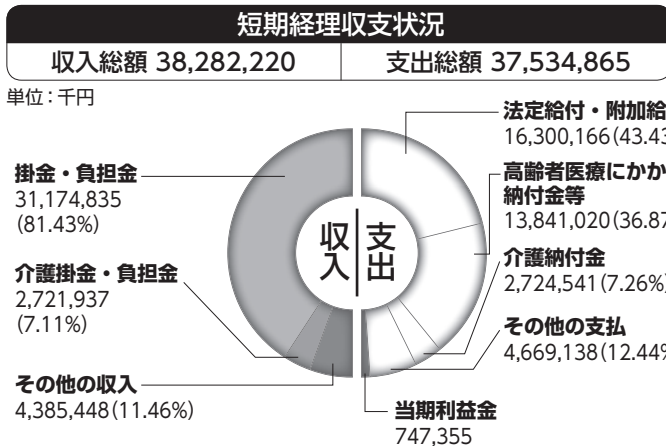
収支決算を行った結果、7億5,131万円の当期短期利益金が生じました。この利益金は、全額を短期積立金に積み立てました。

【利益剰余金の状況】

26年度末における短期積立金は13億5,791万円となりました。また、欠損金補てん積立金は法定所要額である14億7,796万円を積み立てております。利益剰余金の合計は28億3,588万円となります。



新井議員(吉見町長)



介護分

【収支の状況】

収入総額は、27億2,193万円で、前年度に対して7,783万円の増収となっております。一方、支出総額は27億2,589万円で主に社会保険診療報酬支払基金へ介護納付金として納付しております。

【当期介護損失金】

収支決算を行った結果、396万円の当期介護損失金が生じました。この結果、介護積立金が3,738万円となりました。

長期経理

共済年金の掛金・負担金を収納し、全国連合会へ払い込む経理です。

年金給付は、平成19年度から年金の決定・支給等の長期給付事業が全国市町村職員共済組合連合会(以下「全国連合会」という。)に集約され一元的に処理されています。

このため、地方公共団体から納入された掛金・負担金を全国連合会へ払い込んでおります。

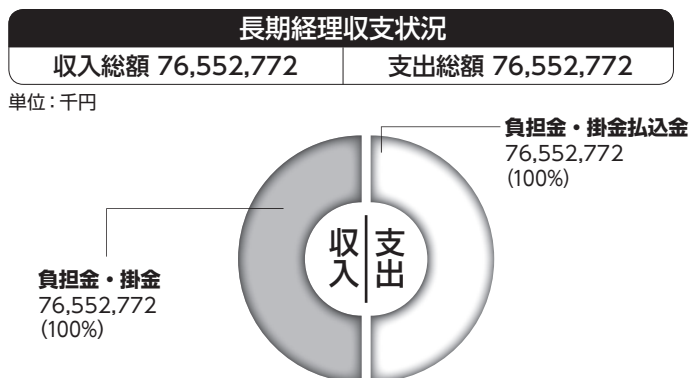
【収支の状況】

収入総額は、掛金・負担金の合計で765億5,277万円となります。前年度より34億812万円の増収となっておりますが、これは、主に給与総額の増加に伴うものであります。

支出は、掛金・負担金の収入総額と同じ765億5,277万円となり、全額連合会へ払い込んでおります。



持田議員(小川町)



預託金管理経理

全国市町村職員共済組合連合会で管理・運用を行っている年金資金の一部について、全国連合会から預託されて運用を行っている経理です。

【収支の状況】

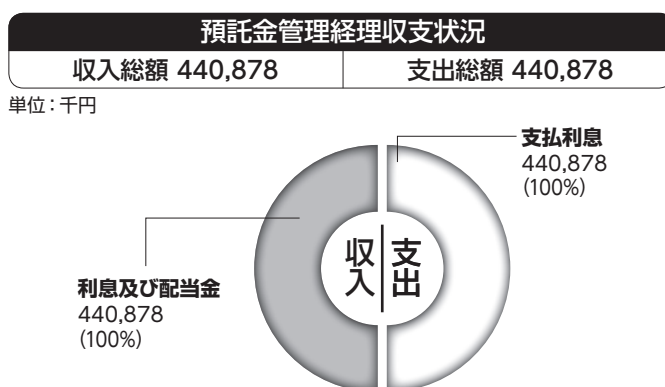
収入については、運用益として利息及び配当金が4億4,087万円となりますが、全額支払利息として連合会へ払い込んでおります。

【連合会預託金の状況】

26年度末における連合会預託金は227億9,960万円となっております。この資金は、短期運用と市町村債の引き受け、組合員への貸付金に運用されております。



田中議員(所沢市)



業務経理

短期給付事業、長期給付事業を行うための必要な経費(人件費、事務費等)を賄う経理です。

【収支の状況】

収入総額は8億4,326万円で前年度に対して1,528万円の増加となりました。一方、支出は、全国連合会の全国統一システムである基幹システムの端末機等の入替費用等が主な要因となり、前年度に対して4,727万円増加し、支出総額8億2,777万円となりました。

【当期利益金】

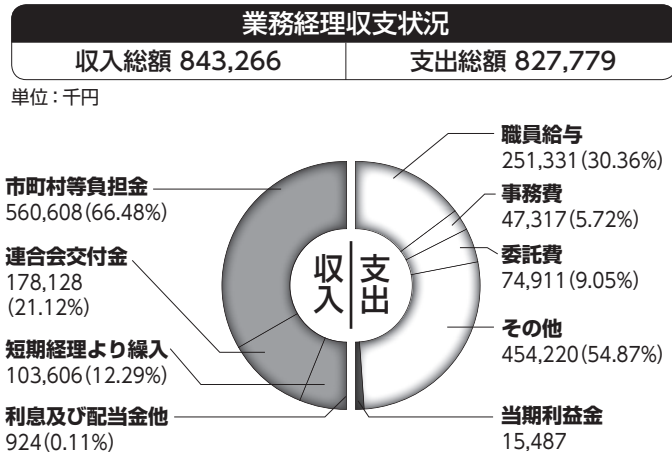
収支決算を行った結果、1,548万円の当期利益金が生じたため当該利益金は、全額積立金として積み立てました。

【利益剰余金の状況】

26年度末における積立金は5億4,280万円となっております。



國分議員(さいたま市)



保健経理

組合員及び被扶養者の健康増進、体位の向上、病気の予防対策などを行う経理です。

30歳以上の方は
人間ドック受検を!

人間ドック等
19,150人が受検

各種施設の利用助成及び
各スポーツ大会を実施

【収支の状況】

収入総額は、14億7,946万円となり、このうちの主なものは負担金・掛金の13億6,108万円です。主に給料総額の増加に伴い、前年度に対して4,347万円の増収となっております。

一方、支出総額は、13億5,067万円となり、支出の中心となる厚生費としては、9億5,509万円が実行されました。厚生費の支出の主なものとして、人間ドック(併診ドックを含む)に係る費用が5億3,487万円、保養施設等の利用助成としての1億4,314万円等が実行されております。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、1億2,879万円の当期利益金が生じました。

この利益金は全額積立金として積み立てました。

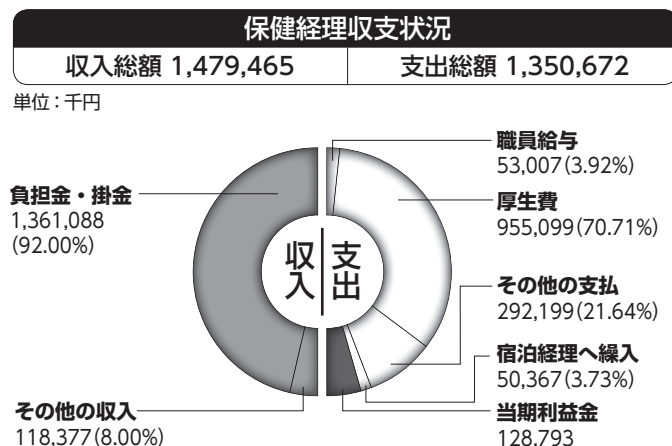
【利益剰余金の状況】

26年度末における積立金は、9億5,093万円となりました。

その他欠損金補てん積立金を若干保有しており、利益剰余金の合計は9億5,514万円となります。



板山議員(草加市)



本年度実施した主な事業							
人間ドック助成		球技大会及びスポーツ教室		各種助成金			
実施者数	15,762人	実施種目	野球、バレー、サッカー、ソフトテニス、卓球、ソフトボール、スキー、スノーボード	妊婦保健助成金	15,103千円		
要した費用	404,535千円			カウンセリング助成	8,531千円		
脳ドック助成				要した費用	10,093千円	インフルエンザ助成	24,427千円
実施者数	341人						
要した費用	8,095千円						
併診ドック助成		保養施設利用助成		特定健康診査			
実施者数	3,047人	利用補助者数	30,243人	受診券による受診者等	19,512人		
要した費用	122,247千円	要した費用	143,146千円	要した費用	25,026千円		
ガン検診		レクリエーション施設助成		特定保健指導			
実施者数	22,600人	利用人員	170,541人	実施者数	532人		
要した費用	53,879千円	要した費用	142,823千円	要した費用	9,596千円		

宿泊経理

草津保養所

草津保養所アルペンローゼを経営する経理です。

【利用状況】

平日利用促進企画(春及び秋冬の宿泊特別パックなど)の利用者数の増加及び26年度より開始した新たな利用促進対策である宿泊ポイント制度等の効果もあり、利用率は前年度を0.8ポイント上回る58.1%、利用者数は21,375人で1日当たり59.4人となりました。

【収支の状況】

収入総額は3億1,158万円となり、このうちの主なものは施設収入の2億4,448万円です。一方、営業を行うための諸経費としての支出総額は3億3,488万円となっており、総額の中には固定資産に係る減価償却費4,833万円が含まれています。

【当期損失金】

収支決算を行った結果、26年度は2,330万円の当期損失金が生じました。この損失金は前年度より繰り越した積立金を取り崩して補てんし、なお不足する額は欠損金補てん積立金を取り崩して補てんしました。

【利益剰余金の状況】

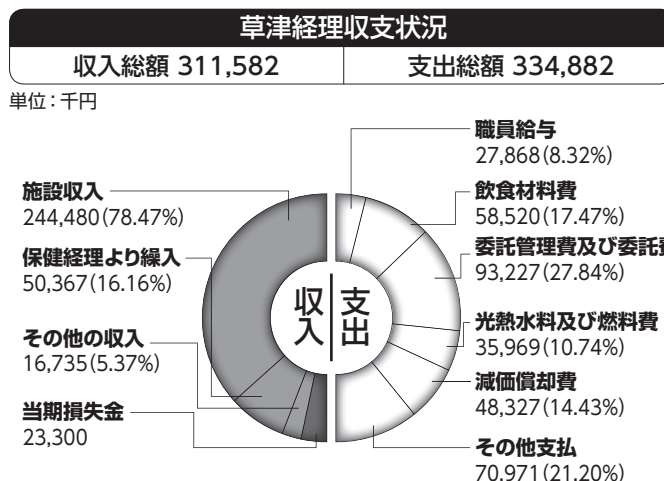
当期損失金を、積立金及び欠損金補てん積立金を取り崩して補てんした結果、利益剰余金は、8,932万円となりました。



松本議員(新座市)



金田議員(越谷市)



【収支の状況】

収入総額は、1億6,920万円、会議室の利用率は、午後・夜間区分における利用が減少したことにより48.5%になりました。一方、営業を行うための支出総額は1億5,941万円となりました。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、26年度は979万円の当期利益金が生じました。この利益金は全額積立金として積み立てました。

【利益剰余金の状況】

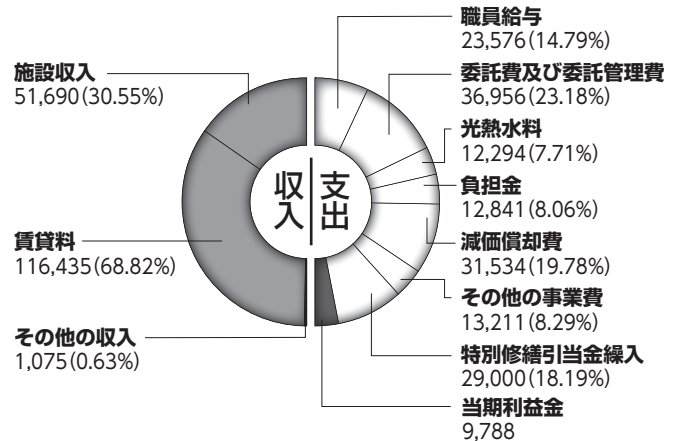
26年度末における積立金は1億5,781万円となりました。また、欠損金補てん積立金は8,229万円となり、利益剰余金の合計は2億4,010万円となります。



横溝議員(川越市)

会館経理収支状況	
収入総額 169,200	支出総額 159,412

単位：千円



貯金経理

組合員の皆様から預かった貯金をまとめて運用し、その利益の範囲内で、できるだけ高い利息をつけて還元する経理です。

共済預金残高
4,170億円

支払利率
1.8%

73億3,280万円を 利息として還元

【収支の状況】

収入総額は、81億3,097万円となります。収入の中心である利息収入が80億7,070万円となりました。一方、支出総額は、75億1,790万円となり、支出の中心である組合員の皆様へ支払う支払利息は73億3,280万円となりました。

【当期利益金】

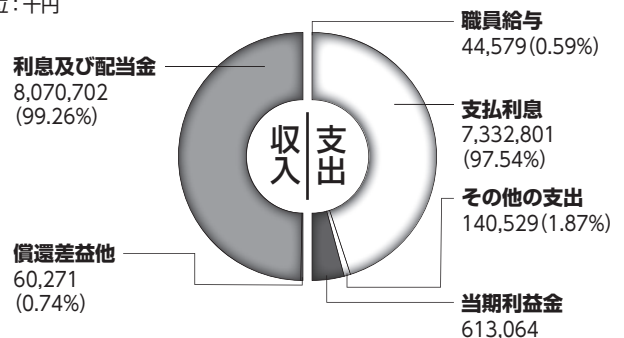
収支決算を行った結果、6億1,306万円の当期利益金が生じました。この当期利益金については、全額積立金へ積み立てました。



白井議員(吉川市)

貯金経理収支状況	
収入総額 8,130,973	支出総額 7,517,909

単位：千円

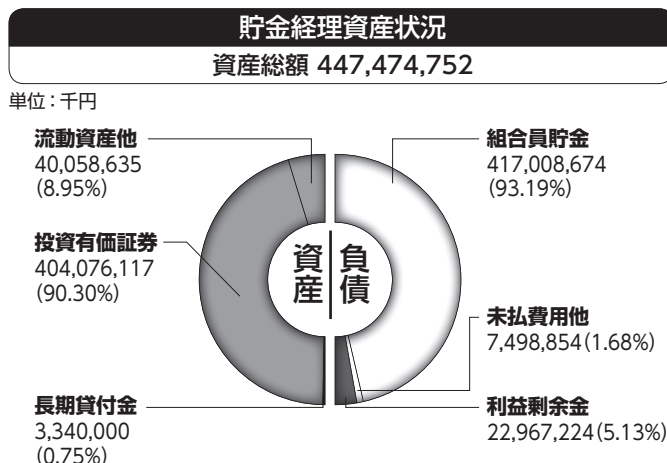


【資産及び利益剰余金の状況】

26年度末の資産総額は、4,474億7,475万円となりました。この資産の運用状況については17ページをご覧ください。

なお、組合員の皆様からお預かりしている組合員貯金の残高は、26年度末で4,170億867万円となっております。

また、26年度末の利益剰余金については、229億6,722万円となっております。内訳は、積立金が21億1,679万円、欠損金補てん積立金が法定所要額である208億5,043万円となっており、支障のない財政状況となっております。



貸付経理

住宅建築費用や増改築に要する資金の貸付が中心となっており、その他教育資金・生活必需品購入など、臨時の支出に対して貸付を行う経理です。

【収支の状況】

収入総額は、4億1,458万円となり、前年度に対して1億231万円減収となっております。これは、組合員の新規貸付分が減少したことにより、当該貸付金の利息収入が減少したものです。

支出総額は、4億6,059万円となり、支出の中心となる支払利息は、3億4,919万円となっております。

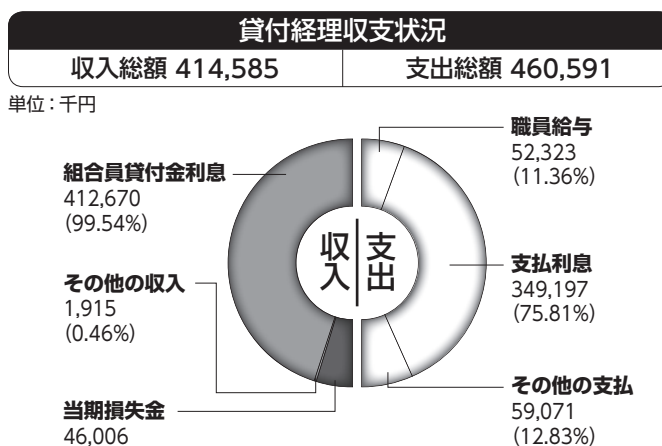
【当期損失金】

収支決算の結果、4,600万円の当期損失金が生じました。

この損失金は、積立金の一部を取り崩し補てんいたしました。



川野議員 (川口市)



【利益剰余金の状況】

26年度末における積立金は16億9,493万円となります。また、欠損金補てん積立金は法定所要額である6億9,959万円となっており、支障のない財政状況となっております。利益剰余金の合計は23億9,452万円となります。

なお、貸付資金のための預託金管理経理からの長期借入金は131億7,110万円となっております。

【貸付件数及び貸付総額】

26年度末の貸付件数は22,248件、貸付総額は139億9,196万円となっており、前年度末に対し、貸付件数は1,463件、貸付総額については、33億4,393万円の減少となっております。

なお、貸付金の内訳では住宅貸付が105億7,952万円となっており、貸付総額全体の約8割を占めております。

【貸付金状況】

26年度の貸付金の状況は次ページのとおりです。

また、26年度中に貸し付けた1件当たりの平均貸付額は、普通貸付約87万円、住宅貸付約581万円、特別貸付約94万円となっております。

平成26年度貸付金状況

事 由		件数	金額(千円)	事 由		件数	金額(千円)
普通貸付	随 時	606	528,050	特別貸付	医 療	5	3,050
	その他	3	2,092		入 学	47	47,350
	小 計	609	530,142		修 学	146	126,613
住宅貸付	新 築	6	53,300		結 婚	22	28,300
	増改築	8	32,100		葬 祭	6	8,000
	敷 地	6	31,400		小 計	226	213,313
	建 売	3	24,000	介護住宅	新 築	0	0
	その他	5	21,871		増改築	1	3,000
	小 計	28	162,671		建 売	0	0
災害貸付	新 規	0	0		その他	0	0
	再貸付	0	0	小 計	1	3,000	
	小 計	0	0	合 計	864	909,126	

物資経理

組合員の需要する生活必需物資の供給を目的とする経理です。

自動車購入資金融資総額 33億円(1億3,174万円増加)

【収支の状況】

収入総額は、8,456万円となり、前年度に対して620万円増加となりました。

一方、支出総額は、7,350万円となり、支出の中心である支払利息は、6,421万円となっています。

【当期利益金】

収支決算の結果、1,105万円の当期利益金が生じました。この利益金は、欠損金補てん積立金へ積み立てました。



寺山学識経理監事

【利益剰余金の状況】

26年度末における欠損金補てん積立金は、7,808万円となりました。

なお、組合員の皆様に融資している融資金は、33億2,061万円となっています。

物資経理収支状況

収入総額 84,563

支出総額 73,509

単位：千円

